HAIGE

改訂版①

ラジコン式エンジン草刈機

HG-RCGC502

クイックガイド

燃料	無鉛レギュラーガソリン

安全に正しくお使いいただくために、ご使用前に本ガイドと WEB 取扱説明書を必ずお読みください。
ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

詳細は
カラー版のWEB取説
をご覧ください

ハイガー株式会社はSDGs・カーボンニュートラルの取組の一環として、紙の取扱説明書を大幅に削減いたしました。
どうぞご理解ください。

安全上のご注意

お使いになる人や他人への危害・財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使い方をしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告 この表示の欄は「**死亡または重傷を負う恐れがある**」内容です。

⚠注意 この表示の欄は、「**軽傷、物的損害、故障が生じる恐れがある**」内容です。

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

このような絵表示は、してはいけない「**禁止**」内容です。

このような絵表示は、必ず実行していただく「**強制**」内容です。

日々製品（部品やカラーも含め）の改良を行っています。そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。

⚠警告（製品に係る安全事項）

禁止	燃料の臭いがする場合、運転しないでください。爆発の危険があります。	強制	本機を密閉された場所に燃料を入れたまま放置しないでください。燃料が蒸発し、爆発の危険があります。
	エンジンの排気ガスには人体に有毒な成分が含まれています。特に一酸化炭素は無色無臭で非常に強い毒性があり、吸入すると死亡の恐れがあります。		自動車で運搬するときは、燃料タンクの燃料を抜き、燃料コックを閉じてください。振動等により燃料が漏れることがあります。
	エンジンが熱いうちは、給油しないでください。		給油のときは、付近にタバコ等の火気の無いことを確認してください。燃料は非常に引火しやすく、気化した燃料は爆発の危険があります。
	燃料が漏れたり、こぼれたままエンジンをかけないでください。		舗装地、砂利、その他硬い地面で使用しないでください。

⚠注意（製品に係る安全事項）

禁止	指定された用途以外には使用しないでください。	強制	燃料は無鉛レギュラーガソリンを使ってください。
			長期間保管する場合は、燃料タンクの燃料を抜取り、火気のないところに保管してください。
			給油中、燃料タンク内に雪や水が入らないように注意してください。
			部品交換は、純正部品を使用してください。

⚠警告（作業に係る安全事項）

禁止	強制
本機は、公道での走行は絶対に行わないでください。道路上の走行による事故及び違反につきましては責任を負いかねます。	雨天時に使用しないでください。
身体の調子が悪いときや、判断力に影響するような酒類を飲用、または薬物を服用しているときは、使用しないでください。	適切な間隔で休憩をとってください。
動作中は回転部分に顔や手足を近づけないでください。	本機から離れるときは、必ずエンジンを停止してください。

⚠注意（作業に係る安全事項）

禁止	強制
機械の稼働部分に絡まるような衣服、装飾品、タオルなどは着用しないでください。	長袖、長ズボンを着用し、すべりにくい靴、手袋、防塵マスクなどの作業に適した服装を心掛けてください。
エンジンがかかっている状態で本製品から離れないでください。	長い髪は束ね、帽子やヘルメットでカバーしてください。
	定期点検整備を行ってください。

⚠警告（充電器に係る安全事項）

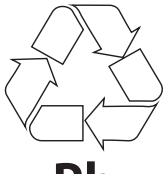
禁止	強制
濡れた手で充電器の電源プラグの抜き差しはしないでください。	充電器の電源プラグはコンセントの奥まで確実に挿込んでください。
交流100V以外は使用しないでください。	充電器の電源プラグのホコリは定期的に取除いてください。
充電器を分解しないでください。	充電器が異常に熱くなったり、異音、異臭がしたら直ちに使用を中止してください。発煙、火災、感電の恐れがあります。

⚠警告（バッテリに係る安全事項）

禁止	強制
充電中は発生したガスに引火し爆発することがあります。火気を近づけず通気の良い場所で充電してください。	充電器の電源プラグはコンセントの奥まで確実に挿込んでください。
必ず専用充電器で充電してください。	充電器の電源プラグのホコリは定期的に取除いてください。
バッテリを分解・改造をしないでください。	充電器が異常に熱くなったり、異音、異臭がしたら直ちに使用を中止してください。発煙、火災、感電の恐れがあります。

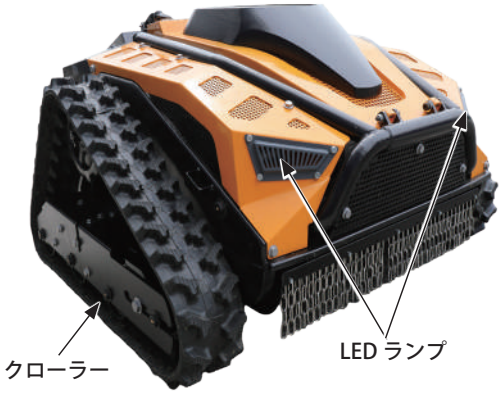
⚠注意（バッテリのリサイクルについて）

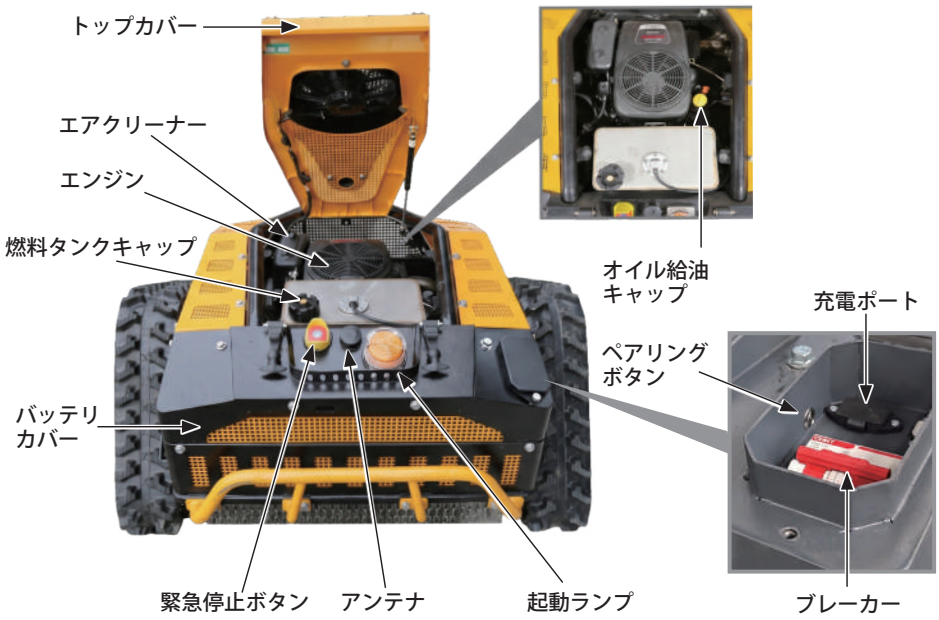
強制	
	ご使用済みのバッテリパックは、分解せずにそのまま最寄りのリサイクル協力店または、各自治体にご確認ください。



各部の名称

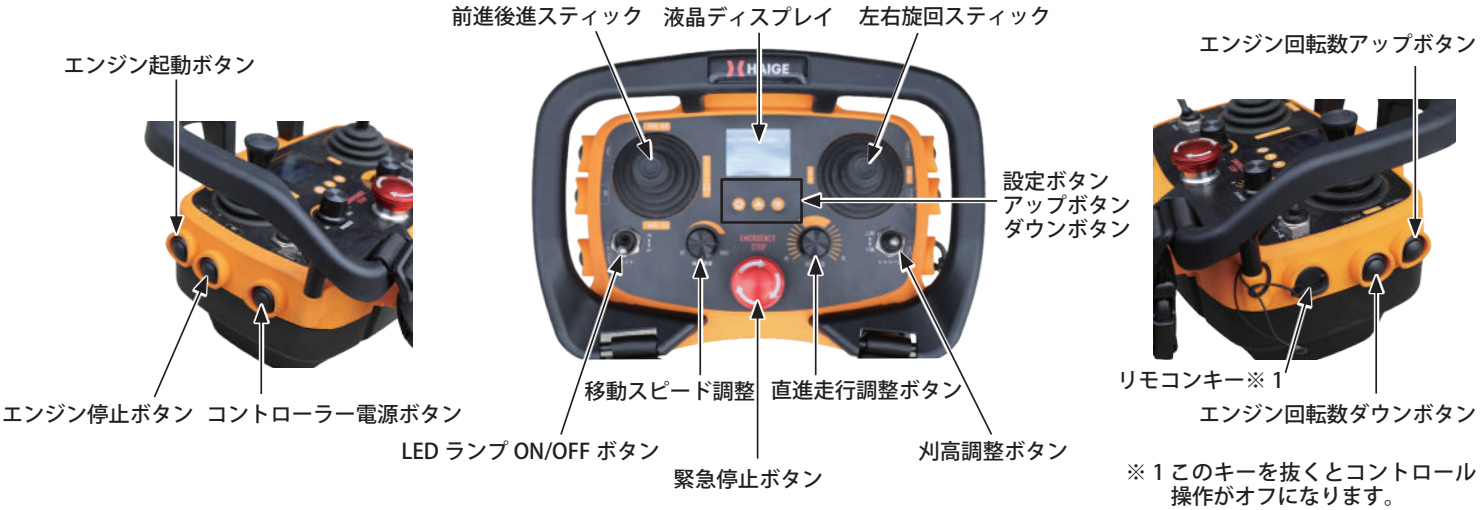
※本取扱説明書に掲載されている写真はプロトタイプのため、本製品と仕様が異なる場合があります。





コントローラーの基本説明

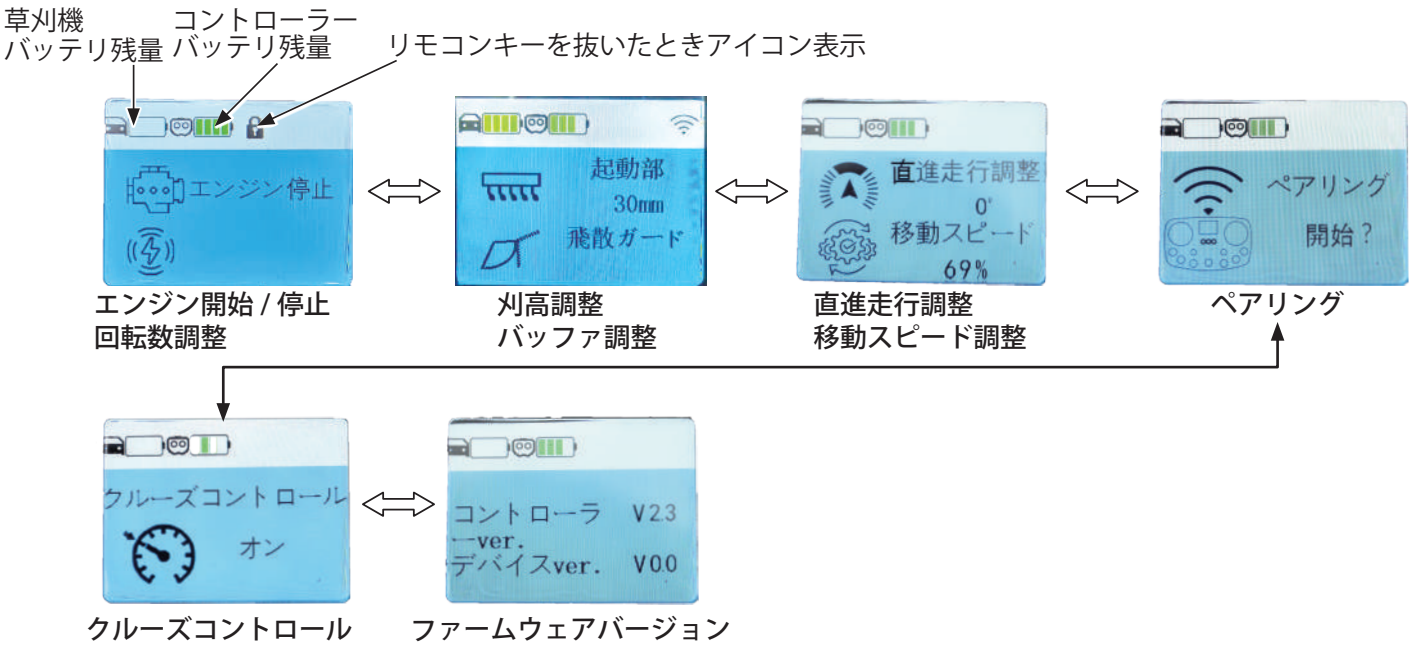
●コントローラー本体



※ 1 このキーを抜くとコントロール操作がオフになります。

●液晶ディスプレイ遷移

コントローラー中央のアップ / ダウンボタンを押すと画面が切り替わります。



エンジン開始 / 停止
回転数調整

刈高調整
バッファ調整

直進走行調整
移動スピード調整

ペアリング

クルーズコントロール

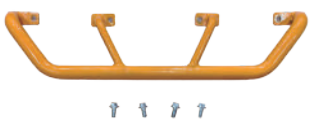
ファームウェアバージョン

梱包部品一覧

1. ユニットとすべてのアクセサリを慎重に箱から取出し、全てのユニット・アクセサリに不足・問題がないことを確認してください。
2. 製品を注意深く点検し、輸送中の損傷がないことを確認してください。万が一損傷が見受けられた場合は、運送会社に1 週間以内に連絡をしてください。
3. 梱包材を慎重に検査し、製品を使用する前に廃棄しないでください。不足している場合は、お手数ですが弊社までご連絡ください。

⚠警告

不足しているものがある場合は、不足している部品を入手するまで使用しないでください。

A. 本体	B.コントローラー・充電ケーブルとアダプター
	
C. バッテリチャージャー・電源コード	D. レンチ
	
E. モンキーレンチ	F. プラグレンチ
	
G. 点火プラグ	H. ベルト
	
I. バンパー（ボルト４本を含む）	
	

※製造時期により部品の形状が変更になる場合や本体に取付済みの場合があります。

主要諸元

モデル名	HG-RCGC502
エンジン形式	ロンシンエンジン
エンジン馬力	12.5HP
総排気量	452cm³
駆動	モーター駆動
始動方式	セルスターター
刈高	30-120mm
刈幅	685mm
燃料タンク容量	8L
燃費	8L/ 230分 ※使用状況により異なります
連続稼働時間	230分 (燃料満タンの状態で草刈りした場合) ※使用状況により異なります
エンジンオイル	SAE10W-30/SAE10W-40
エンジンオイル容量	1.2L
バッテリ	鉛酸バッテリ20Ah 24V （12V × 2　直列接続）
充電電圧	最大29V
騒音	90dB
リモコン 最大通信距離	150m
互換点火プラグ	BKR5E-11（NGK）

◎弊社は、顧客満足度100%を目指し、日々製品（部品やカラーも含め）の改良を行っています。
そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。
また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。

組立て

⚠注意

- **説明書をよく読んで正しく取付けてください。**
- **作業には工具を使用します。必ず用途やサイズの合ったものを使用し、自身や周囲の確認をしながら安全に作業を行ってください。**
- **重量物の運搬は、2 人以上で行ってください。**
- **組立て時は、手袋、長袖シャツなどの保護具を使用してください。**
- **平坦で固い地面の上で組立て作業を行ってください。**

梱包箱から本体の取出し

●コントローラー操作で取出し

■必要な工具：マイナスドライバー、ハンマー等

1 工具等で梱包箱の上面と本体前面側の板を取外し、本体以外の同梱されているものを取出します。



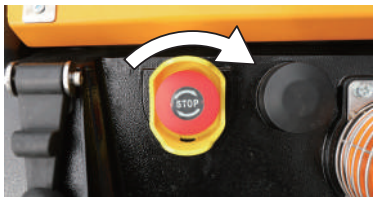
2 本体の内蔵バッテリの充電をします。運転前の点検「本体のバッテリの充電」参照。

3 コントローラーの充電をします。運転前の点検「コントローラーの充電」参照。

4 ブレーカーを上げます。



5 本機の緊急停止ボタンを「ON」にします。
ボタンを時計回りに回すとボタンが上がり、「ON」状態になります。





起動ランプが**点滅**します。



6 コントローラーの緊急停止ボタンを時計回りに回すとボタンが上がり、「ON」状態になります。



7 コントローラーの電源ボタンを押します。液晶画面に起動画面が表示されます。



コントローラーと接続完了すると本機の起動ランプが**点灯**します。

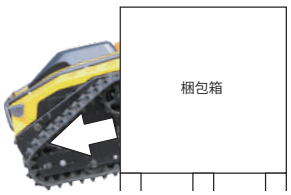


起動ランプが点灯に変わらない場合は、本体とコントローラーのペアリングができていない可能性があります。Web取説の「本機とコントローラーのペアリング」を参照してください。

8 前後進スティックをゆっくりと前に倒します。本体が前進します。



バッテリ駆動でゆっくり前進して、木箱から出してください。前進の方が安定して出せます。



⚠注意

- **本体をゆっくりと前進して梱包箱から出してください。勢いよく出すと本体が損傷する可能性があります。**
- **前進する本体の後ろに立たないでください。怪我をする可能性があります。**

●手作業で取出し

■必要な工具：マイナスドライバー、ハンマー等

1 工具等で梱包箱の上面の板を取外し、本体以外の同梱されているものを取出します。



2 梱包箱の底以外の板を取外して、2人以上で持ち上げて、梱包箱から本体を取出します。

本体開梱後のお願い

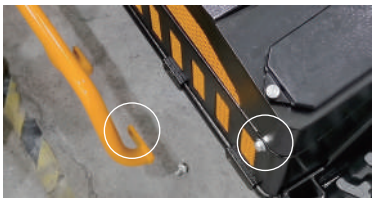
- バッテリは**必ず充電してから起動してください。**
- バッテリのみでの移動可能距離は200m程度なので、トラックなどへの積み込み、積み下ろし以外は**エンジンを起動してから移動してください。**
- ガソリン・エンジンオイルは**必ず給油してください。**
- バッテリは、3か月に1度は**必ず充電してください。**
- 長期間使用しない時は、**ガソリンとエンジンオイルを必ず抜いてください。**

バンパーの取付け

●コントローラー操作で取出し

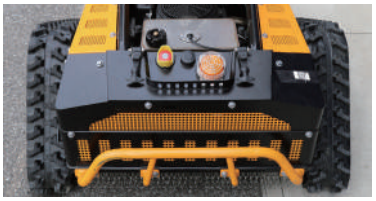
■必要な工具：マイナスドライバー、ハンマー等

1 バンパーと本体の取付け穴の位置を合わせ、ボルトを取り付けます。（4か所）



2 付属のレンチ（13mm）を使用し、ボルトを締め付けます。





運転前の点検

本体のバッテリの充電

バッテリは、最初に使用する前に満充電にする必要があります。

1 付属のバッテリチャージャーと電源コードを接続します。



2 充電ポートにバッテリチャージャーのプラグを挿込みます。





3 コンセントに接続します。



4 バッテリチャージャーのランプが赤色点灯し、充電が開始されます。



5 充電が完了すると緑色点灯に変わります。



6 コンセントから電源プラグを取外します。

7 バッテリチャージャーのプラグを充電ポートから取外します。

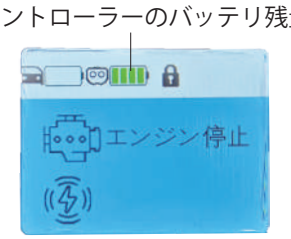
⚠注意

- **長期間使用しない場合でも、バッテリの寿命を延ばすため、3 ヵ月に 1 回は充電をしてください。**
- **新しいバッテリや長期間使用しなかったバッテリは、最大容量にするために、5 回程度充放電を繰り返してください。**

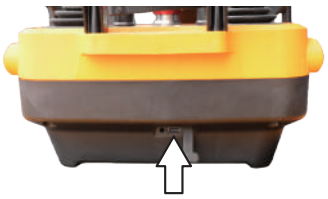
コントローラーの充電

※コントローラーには、充電アダプターとUSBケーブルを付属しています。また、コントローラーの充電器は専用です。

コントローラーのバッテリ残量が少ない場合は充電をしてください。



1 コントローラー背面にある端子に付属の充電ケーブルを挿します。



2 充電器と充電ケーブルをつなげてから、コンセントに接続します。

⚠警告

禁止	• **エンジンが熱いうちは、給油しないでください。** • **燃料が漏れたり、こぼれたままエンジンをかけないでください。** • **運転時や給油時は、喫煙など火気を発生させないでください。**
強制	• **燃料を補給するときは必ずエンジンを停止して、屋外の換気の良い場所で行ってください。** • **燃料をこぼさないように注意してください。所定のレベルを超えて補給しないでください。** • **燃料がこぼれた場合は、直ちに拭取ってください。** • **燃料は、無鉛レギュラーガソリンを使用してください。**

⚠注意

強制	• **燃料給油キャップは確実に閉めてください。** • **長期間保管する場合は、燃料タンクの燃料を抜取り、火気のないところに保管してください。** • **給油中、燃料タンク内に雪や水が入らないように注意してください。**

燃料の給油

工場出荷時、燃料は入っていません。
下記要領で給油してください。

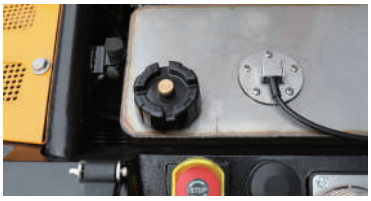
1 燃料を準備します。

使用燃料	自動車用無鉛レギュラーガソリン
タンク容量	8L

⚠注意

古い燃料は使用しないでください。

2 燃料給油キャップを開け、上限を超えないように少しずつこぼさないように給油します。





3 給油が終わったら燃料給油キャップをしっかり閉めます。

エンジンオイルの給油

工場出荷時、エンジンオイルは入っていません。
必ず給油してください。

1 エンジンオイルを準備します。

推奨オイル	4ストロークガソリンエンジン専用 100%化学合成油 SAE10W-30/SAE10W-40
オイル容量	1.2L

2 本体を水平な場所に移動させます。

3 オイル給油キャップを取外し、オイルゲージを布などで拭取ります。

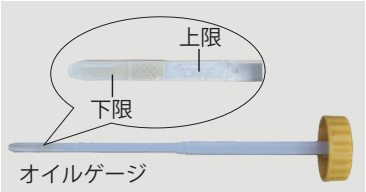


⚠注意

エンジンオイルを入れ過ぎると、エンジンはかかりにくくなります。

4 オイル給油キャップを一旦締付け、再度外します。

5 オイルが、オイルゲージのオイル量範囲（中央）まであるか点検します。



6 確認後、オイル給油キャップを確実に閉めてください。

7 使用２回目以降、運転前に必ずエンジンオイル量や汚れを点検してください。

エアクリーナーの点検

エアクリーナーのフィルタの汚れを確認します。汚れたままだとエンジンがかかりません。



各部の緩みやガタツキの点検

各部の緩みやガタツキがないか点検します。ボルト、ナット等の緩みであれば、締付けます。不具合の箇所が分からない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

運転操作の仕方

⚠警告

禁止

- **燃料の臭いがする場合、運転しないでください。爆発の危険があります。**
- **エンジンの排気ガスには人体に有毒な成分が含まれています。特に一酸化炭素は無色無臭で非常に強い毒性があり、吸入すると死亡の恐れがあります。**
- **燃料が漏れたり、こぼれたままエンジンをかけないでください。**
- **運転時、給油時は、喫煙など火気を発生させないでください。**
- **換気の悪い場所ではエンジンをかけないでください。**
- **エンジン回転中及び停止後しばらくの間はエンジンやマフラーなどが熱くなっています。触れるとやけどをすることがありますので注意してください。**
- **運転中は回転部及び可動部に手や足及び衣類を絶対に近づけないでください。触れると巻込まれ重大な事故の恐れがあります。**

強制

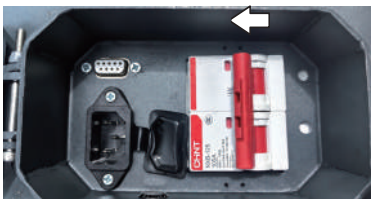
- **エンジン始動後、異常を感じたり、予測される場合はすぐにエンジンを停止してください。**
- **本機から離れる時は必ずエンジンを停止してください。**
- **少しの移動でもエンジンを停止してください。**
- **周囲の動植物等にも排気ガスが当たらないように注意をしてください。**

⚠注意

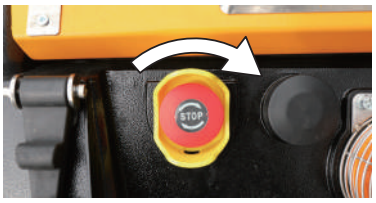
エンジンを始動するときは、周囲に人や動物がいないことを確認してください。

エンジンのかけ方（コントローラー）

1 ブレーカーを上げます。



2 本機の緊急停止ボタンを「ON」にします。
ボタンを時計回りに回すとボタンが上がり、「ON」状態になります。





起動ランプが<u>点滅</u>します。



3 コントローラーの緊急停止ボタンを時計回りに回すとボタンが上がり、「ON」状態になります。



4 コントローラー電源ボタンを数秒間、長押しします。起動画面が表示されます。



コントローラー
電源ボタン

本体との接続が確立すると起動ランプが<u>点灯</u>に変わります。



5 コントローラー右側面のエンジン回転数アップボタンを長押しします。
本体内部でスロットルの音が止まるまでボタンを押し続けます。



エンジン回転数アップボタン

6 コントローラー左側面のエンジン起動ボタンを長押しします。セルが起動する音がしますので、エンジンが始動したらすぐに指を放します。



エンジン起動ボタン

エンジンの止め方

1 エンジン停止ボタンを押すとエンジンが停止します。



エンジン停止ボタン

2 コントローラーの緊急停止ボタンを押しても停止します。



3 リモコンキーを抜いても停止します。



リモコンキー

4 本体の緊急停止ボタンを押すとエンジンのファンが停止します。

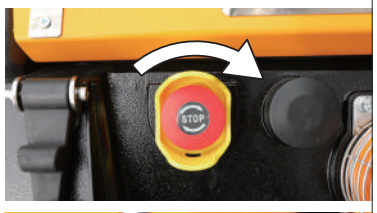


コントローラー　ペアリング

1 ブレーカーが上がっていることを確認します。このとき、本体は通電しているのでショートしないよう注意します。



2 緊急停止ボタンを時計回りに回すとボタンが上がり、「ON」状態になります。





起動ランプが<u>点滅</u>します。



3 コントローラーの電源ボタンを数秒間、長押しします。起動画面が表示されます。



コントローラー
電源ボタン

本体との接続が確立すると起動ランプが<u>点灯</u>に変わります。



4 液晶下の「▲▼ボタン」を押し、メニューから「ペアリング開始？」を表示させます。



5 設定ボタンを長押しすると、液晶の表示が「ペアリング」に変わります。



起動ランプが速く<u>点滅</u>します。



6 本体のペアリングボタンを押します。





液晶に「ペアリング成功」と表示され、起動ランプ<u>点灯</u>に変わります。



7 最後に正常に動作するか確認してください。

緊急停止操作のホールド

⚠注意

坂道で作業中に緊急停止が必要な場合、本体の緊急停止ボタンを押すと、「緊急停止操作のホールド」は作動せず、再起動時に滑り落ちる可能性があります。

1 本体を坂道で止めたいときは、コントローラーの緊急停止ボタンを押すと、一時停止します。





2 復帰する際は、本体の通電が確保されていることを確認した上で、コントローラーの緊急停止ボタンを回します。

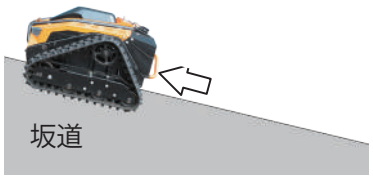


本体が停止する傾斜の目安は35°以内になります。（傾斜の状態によって異なることがあります。）



3 前進後進スティックをゆっくりと前に倒すと、本体は引き続き前進します。





※詳細はWEB取説をご覧ください。

MEMO

MEMO

保証内容について

2025.10 現在

本規約は、ハイガー（以下「弊社」とする）を経由して販売させていただいた該当商品に関して保証する内容を明記したものです。
弊社商品には商品保証書等は同梱しておりません。お客様の購入履歴や保証情報は弊社にて管理・保管しておりますのでご安心ください。
返送いただく場合商品を再梱包していただく必要がございますので、梱包材はお捨てにならないようお願いいたします。

1．保証の期間

商品発送日（ご来店引取の場合ご来店日）から 1 年間といたします。業務用・営業用として使用される場合、保証期間は 6 ヵ月といたします。
保証期間を超過しているものについては、保証の対象外となり有償対応となります。
商品発送日より 7 日以内の初期不良にあたる場合、送料・手数料弊社負担にて対応いたします。

2．保証の適用

・お買い上げいただいた弊社商品を構成する各部品に、材料または製造上の不具合が発生した場合、本規約に従い無料で修理いたします。（以下、この無料修理を「保証修理」とする）往復送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
・保証修理は、部品の交換あるいは補修により行います。保証修理で取り外した部品は弊社の所有となります。
・本規約は、第一購入者のみに有効であり、譲渡することはできません。ご購入された年月日、販売店、商品、製造番号の特定ができない場合、保証が受けられない可能性があります。
・本規約の対象となる商品とは、日本国内で使用し故障した商品とします。日本国外に持ち出した時点で保証は無効となります。

3．保証適用外の事項

（1）純正部品あるいは弊社が使用を認めている部品・油脂類以外の使用により生じた不具合
（2）保守整備の不備、保管上の不備により生じた不具合
（3）一般と異なる使用場所や使用方法、また酷使により生じた不具合
（4）取扱説明書と異なる使用方法により生じた不具合
（5）示された出力や時間の限度を超える使用により生じた不具合
（6）弊社が認めていない改造をされたもの
（7）地震、台風、水害等の天災により生じたもの
（8）注意を怠った結果に起きたもの
（9）薬品、雨、雹、氷、石、塩分等による外から受ける要因によるもの
（10）使用で生じる消耗や時間の経過で変化する現象（退色、塗装割れ、傷、腐食、錆、樹脂部品の破損や劣化等）
（11）機能上影響のない感覚的な現象（音、振動、オイルのにじみ等）
（12）弊社または弊社が認めているサービス店以外にて修理をされた商品
（13）使用することで消耗する部品または劣化する部品（ゴムを使用する部品、皮を使用する部品、樹脂を使用する部品、スポンジ類、紙類、パッキン類、ギヤ・ベアリング等の干渉する部品、ボルト、ナット、ヒューズ、モーターブラシ、チェーン、バルブ内部の部品、バネ、潤滑油、燃料、作動油、刃または先端部品、クラッチ、シャーピン等の緩衝部品、ワイヤ、バッテリ、点火プラグ等）
（14）保証修理以外の、調整・清掃・点検・消耗部品交換作業等
（15）商品を使用できなかったことによる損失の補填（休業補償、商業損失の補償、盗難、紛失等）

4．別扱いの保証

部品メーカーが個別に保証している部品については部品メーカーの保証が適用されます。

5．保証修理の受け方

まずはお問い合わせフォームにて弊社へご連絡をください。
またはお近くの修理協力店へご連絡をしてください。
症状・使用状況を伺い、手続方法をご案内させていただきます。

6．注意事項

・動作点検を行ってから出荷しておりますので、燃料やオイル、水分が残っていたり、多少の傷や汚れ等が付いている場合があります。
・部品の在庫がない場合、お取り寄せにお時間をいただくことがあります。
・仕様変更などにより同時交換部品が発生する可能性があります。
・仕様変更などによりアッセンブリーでの供給しかできない場合があります。
・生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合があります。
・無在庫転売者（送り先が毎回違う購入者）の場合、転売者より購入した商品の場合、保証は無効となります。
また発覚次第転売者への措置を取らせていただきます。

■アフターサービスについて■
1．販売機種が対象となります。※弊社で商品をお買い上げの方に限らせていただいております。
2．生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合があります。
3．保証期間（1 年間）を過ぎたものは、保証期間内におけるご使用回数に関係なく、すべて有償となります。
4．修理の際の往復の送料はすべてお客様ご負担となります。
5．修理協力店へご依頼の際は、直接修理協力店に修理代をお支払いください。

HAIGE
〒370-0603
群馬県邑楽郡邑楽町中野5298-1
ハイガー株式会社 検索
https://www.haige.co.jp/

©2026 HAIGE CORPORATION, ALL RIGHTS RESERVED.
無断複製および転載を禁ず※本説明書発行年月と製品製造年月とは異なります。Made in China 2026.9① 発行